

夕刊 磐城時報

日三十 編輯兼發行 岡田弘成 印刷所 磐城時報印刷部

支那事變勃發で 納税成績向上

高屋稅務署長談

支那事變勃發以來既に四月、皇軍は東洋永遠の平和確立のため聖戦に乗り出し、

次の所得特別税は此の納税人員は普通所得税と同様一、六〇二人總稅額は

平市農會で 大麥の増産計劃

農事實行組合長會

十月は恰度増稅後第二期目の個人所得稅第二期分

平市農會では大麥五割増産を目ざし十三日午後六時

平署管内 消防檢閲

平署管内秋期消防檢閲は左の如く夫々小學校庭で舉行

内郷十二月十二日、湯本五日、豊岡九日、高久十日

平神橋 渡橋式延期

神谷、結平神橋の開

通式は十四日行ふ筈であつ張る。だが防空演習の準備のため延期、

國史指導

縣視學委員加瀬義助氏は平主権者例福來技師の式辭、

郡内千三百の兒童 合唱會

平第一校に開催

石城教育會の石城郡下小學校兒童合唱會は十三日平

十九名、(豊岡)等二男齊唱、(赤)等三男、(好間)等五男、

平小鐵道問題について

平市民諸君に告ぐ

平小鐵道の議が議會の問となつたのは大正五年

二十四萬三千圓、合計金二百四萬三千圓と計上し

居る、豫算は唯豫算である、云ふのみで星氏の湯

様話されて居る。元平町は平小鐵道路線問題は何れに決定せよ

委員は十一月渡初めの四月一日に委員會を開き協

古物屋に賣る

車輪を盗み 古物屋に賣る 湯本入山、尋六男、奈良、

### 氷價値下廣告

今般氷價左ノ通り改正仕り候間此段謹告候也  
昭和十二年十一月吉日

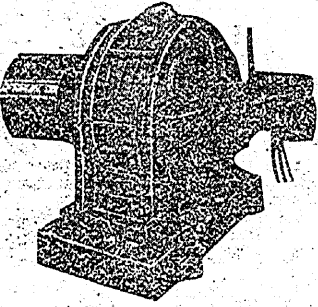
### 福島縣製氷工業組合

冷蔵。飲食。病院用

平市 一貫目ニ付 金拾錢

内郷湯本 一貫目ニ付 拾參錢  
好川、草野、上野、植田  
勿小來、植田

警城第四回  
自由友會  
自由作會  
品展會  
【曜日・土】  
由自覽視★



モートル  
變壓器  
修理販賣

平月見町

佐藤鐵工所

(電話三六二)

◎事務員募集 可成簿記に經驗あるもの

花柳病科 專  
泌尿器科 門  
皮膚科 門  
診療 午前八時ヨリ  
午後九時マデ  
時間  
平市田町(電話六九一)  
入院 江尻醫院  
隨意 醫學博士 江尻伊三郎

☆各種清酒品評會成績  
昭和六年以來全縣下最優等連續入賞  
昭和八年以來東北六縣下最優等連續入賞  
昭和九年全國最優等連續入賞  
於第七回東北六縣清酒品評會

酒 錦  
榮川  
シセイエ  
名譽賞受領

いよく東北第一の銘酒となりました  
何卒倍舊の御愛顧を御願ひいたします

岩松市 宮森榮四郎  
平市 永山酒店  
特約店 電話二〇七番

吉田眼科醫院  
平市紺屋町(電話六八番)

内外科一般レントゲン科  
泌尿器科  
北川外科  
平市新川町二七  
醫學博士 北川芳夫  
醫師 三浦常保  
電話四六四番

かまぼく 製造  
折詰生魚  
お惣菜用さつま揚。吉原揚  
平町一丁目  
電話一四一番

耳鼻咽喉科専門  
鈴木醫院  
醫學士 鈴木正男  
平市田町藤田女學校前  
(電話五八番)

三井タクシー  
平市二丁目  
電話六八五番

モゲン  
特許新洗劑 漬けて十分間 揉まざるに落ちる  
モゲンは石鹼とは原料から異つて、腸胃毒アルコロールと云ふ新原料から製造されたもので、水に溶いても中性で毛織物を洗つて生地を縮める事なく、且又入肌やステール製品も短時間で洗すに、白濁は洗はめず、洗つて洗へ、其上漂白し、洗つて洗へ、どんな生地でも理想に洗へる新洗劑です。  
定価 一・二〇  
三五

三百年の歴史を有する  
家傳靈藥 消食散  
馬相ハンサキ 一名かけの藥  
代理店 平市大町 丸龜商店  
電話一三三番

三五電・二平 店品洋野中 店約特